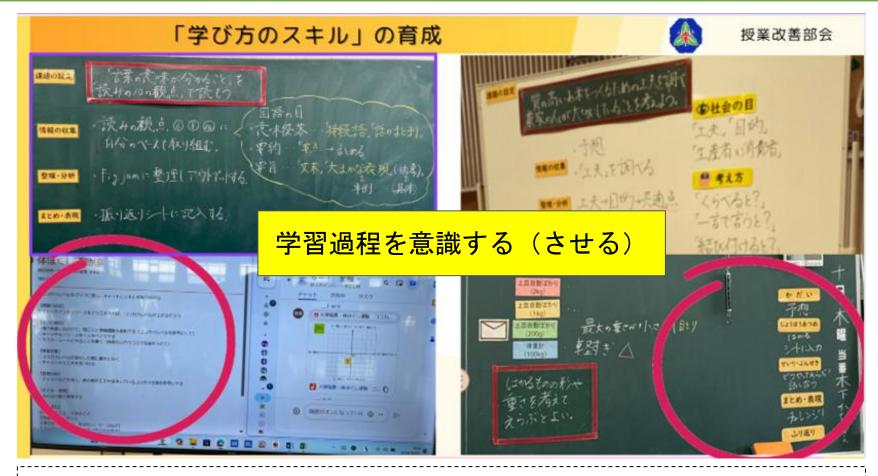
【取組内容①】学び方のスキル育成に向けた共通実践



学習過程を黒板やホワイトボード、Google Classroom上に提示し、児童と教師が学習の流れを共通理解する。学習過程を共有することで、課題解決に向けた見通しが明確になる。また、学習過程を明確にすることは、児童の自律的な学びを支え、深い理解へと繋がる。ゴールの姿や見方・考え方、課題解決のポイントなどを共有することもある。

【取組内容①】 学び方のスキル育成に向けた共通実践

「学び方のスキル」の育成



授業改善部会

手立て表を各教室で保管

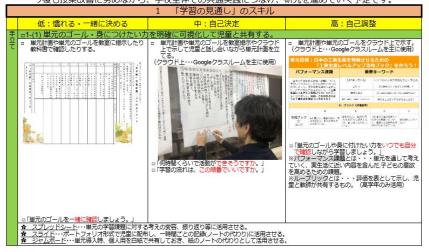
アナログとデジタルで 学び方のスキルを共有する



クラウド上で加筆修正しながら

児童の学び方のスキルを育成するための教師の手立て・具体例集

本渡南小学校の先生方が取り組んできた実践の中で効果的であった手立てを集めてみました。今後も授業改善に努めながら、学校全体での共通実践につなげ、研究を進めていく予定です。



「学び方のスキル」を育成するために、アナログとデジタルの両方を組み合わせた工夫を行っている。アナログの取組では、机の上にプリントを貼って、いつでも目にすることができるようにしている。デジタルでは、クラウド上に「学び方のスキル」のチェックシートを作成し、児童自身が自己評価できるようにしている。アナログとデジタルを組み合わせて学び方のスキル表を提示することで、より効果的に「学び方のスキル」を定着させる取組を行っている。